神山鉄工所が「特別賞」

理想のすまいと建築フェア

優良製品・技術表彰で評価得る

一般社団法人 日本建築材料協会賞

表彰を受ける神山社長（右）

西日本最大級の建築材料・住宅設備の専門見本市「理想のすまいと建築フェア」が5月30・31日の二日間、インテックス大阪にて開催。本紙関連企業からは神山鉄工所などの出展が見られた。なお、同社は会期中に開催された「優良製品・技術表彰2024」において、展開する表面処理技術ブランド“神ゼロガード”が日本建築材料協会賞特別賞を受賞した。

同展は、建築士やデザイナー、ハウスメーカー、工務店など施工関係者に対し、住宅・非住宅向けの建築材料や住宅設備の最新製品を紹介する展示会。加えて、ゼネコン・サブコンを含めた施工関係者に対し、高齢化や若手不足など様々な課題を抱える建築・建設現場向けソリューション提案も図られている。

本紙関連企業の主な出展内容は次の通り。

▼神山鉄工所＝一般社団法人日本建築材料協会ブースに出展。ステンレス製ねじの締結時に焼き付きを防ぐ表面処理「BLANCA（ブランカ）」と、REACH・RoHS規制対応の次世代型高耐蝕性ノンクロム電気亜鉛めっき「ゼロクロメート」の両製品を併せて“神ゼロガード”ブランドとして紹介をおこなった。前日に「優良製品・技術表彰2024」で特別賞を受賞した点もPR。

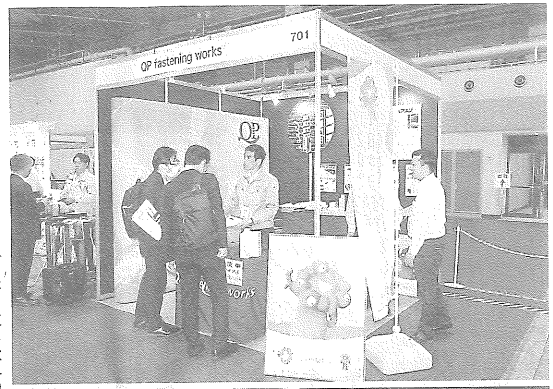
▼九飛勢螺＝耐蝕性に優れるステンレス材と焼入硬化可能な炭素鋼を接合し、高耐蝕性を発揮する異種金属（バイメタル）製ドリルねじ「ピアスタ」、締結時に下穴を同時加工できるセルフドリルリベットと、同製品及び市販のブラインドリベットにも使用可能なリベッターをPRした。

▼タナカ＝狭小耐力壁「2段筋かい 新・つくば耐力壁」のK型・X型をアピール。K型は、筋かいのみで相当壁倍率4・1倍～5・0倍の耐力を、X型は相当壁倍率6・3倍～7・0倍の耐力を確保でき、ロングスパン梁への使用に最適。

◇

会期初日には「優良製品・技術表彰」（主催＝一般社団法人日本建築材料協会）が開催された。同表彰は、建築材料・住宅設備向けの優れた製品や技術を社会に発信し、品質並びに施工技術の向上を図り業界全体の更なる発展と向上に寄与することを目的に例年実施。日本で唯一の経済産業省と国土交通省が認定する建築材料、住宅設備関連の賞となる。2022年には、関計㈱と㈱九飛勢螺が共同開発した釘打ち機で施工可能なねじ釘「ピアスバレット」に優秀賞が贈られている。

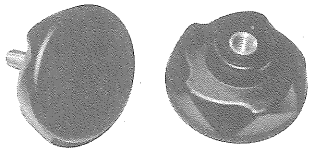
今回も選考委員会および来場者、WEB投票による厳正な審査が会期中におこなわれ、㈱神山鉄工所が本展でPRした“神ゼロガード”が高評価を獲得。特別賞（日本建築材料協会賞）を受賞する運びとなった。



上から九飛勢螺、神山鉄工所の出展風景

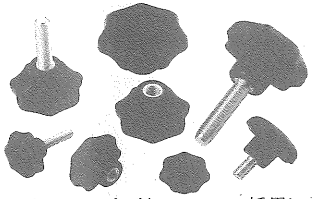
ツマミねじの大丸

ラージグリップボルト



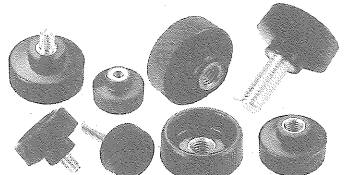
●頭部(樹脂部)にガラスビーズで補強した特殊ポリアミドを使用し耐衝撃・耐候性を向上

セブンノブネジ

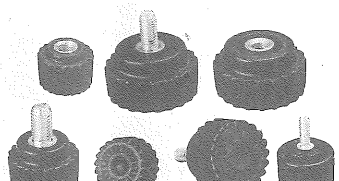


●樹脂部 PBT・ネジ部 SUS316L 採用により耐薬品性大幅アップ !(ネジ部 SUS316L の場合)

クランプネジ

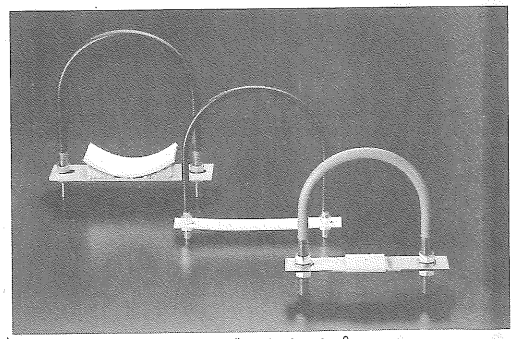


段付グリップボルト



発電所、化学プラントなど厳しい環境で証明された安全性

OHIミナフロン® 電気絶縁ボルト



Uボルトタイプ

高い評価の秘密は？

●優れた電気絶縁性

●ボルト部への高い密着性

●耐久性・耐食性

●耐衝撃性・耐摩耗性

特許取得 第5740039号

優れたライニング技術に強み

株式会社 大井製作所